

シルバー やまがた

第146号 令和4年4月1日発行

(公社)山形市シルバー人材センター
正会員数1,314名 賛助会員 35個人・66団体(2月末現在)



「春風に泳ぐ」高瀬地区 (広報部撮影)

— 内容紹介 —

- P2 令和4年度を迎えて (理事長)
- P3 事業所訪問の実施
女性部会だより
- P4 広報部会だより
会員の状況・就業状況について
- P5 わが街通信

- P6~7 会員のひろば
- P8 就業会員を訪ねて
- P9 人あり・技あり・心あり
新入会員紹介
- P10 事務局だより

ホームページでもご覧いただけます。

山形市シルバー人材センター

検索



令和四年度を迎えて

理事長 長 瀬 洋 男



令和二年三月の、山形県で一

例目の新型コロナウイルス感染症の発生から丸二年、世界中では感染者数が四億人、死者数も五百八十万人を超えて増加しており、人類の歴史に残るような感染症となりました。

二年に渡る流行で、外出や移動の制限、仕事や会食の自粛など、日常生活や経済に多大な影響があり、精神的にもコロナ疲れと言われるような、気分の晴れない日が続いています。本来なら世界的なイベントとなるはずの東京オリンピックや北京オリンピックも、大きな制限のなかで今ひとつ盛り上がりに欠けるような感じで残念でした。センターの事業が、今年こそは実

施できるように祈っております。

山形県内の令和三年の平均有効求人倍率は一・二七%と昨年より〇・一二ポイント回復しましたが、コロナ禍の影響は続いているようです。そのような中、当センターの会員数は令和四年

二月末で千三百十四人と、前年同期比で〇・九%増となりました。皆様のご協力により、「会員百万人達成計画」の昨年度の目標を、何とか達成することができました。今年度も会員の拡大をよろしくお願いいたします。請負の契約実績は、四月〜一月累計で約四億一千三百万円と、前年同期から六・五%の増加となり、コロナ禍による影響から回復しております。

派遣の契約実績も順調で、四月〜一月累計で約九千六百万円と、前年同期比で十三%の増加となっております。就業部署や就業日数が増えていることによるものです。

昨年度はコロナの制限はありながらも、会員の増加と就業先の増加がうまくマッチングなったものと思われれます。新たな就業先の開拓も大切ですが、現在の就業先に満足していただけることが基本と思いますので、シルバー会員として確実な仕事をを行うことで、就業先の信頼を継続できるよう皆様のご協力をお願いいたします。

また、昨年九月の事務局だよりでお知らせしましたが、令和五年十月には、消費税に「適格請求書等保存方式」（インボイス制度）が導入される予定です。これによりセンターは大きな影響を受けることとなりますので、その対応について早急に検討す

るとともに、必要に応じて会員の皆様にご説明・ご協力をお願いしてまいります。

当センターでは、「事故ゼロ」に取り組んでおりますが、残念ながら昨年度は一月に二件の事故が発生してしまいました。改めて『安全就業の推進』に、ご協力をお願いします。

新型コロナウイルスについては、三回目のワクチン接種が鋭意進められています。私も早々に接種を受けました。我々高齢者は基礎疾患がある場合などは特に重症化が心配です、できれば早めに受けていただければと思います。三密回避の基本を守り、手洗い・消毒、マスク着用を励行し、健康管理に注意して、今年度も一緒に頑張りましょう。

事業所訪問を実施して

事業部会長 高野昭英

「働いているところを見てほしい」との要望を受け、数年前から行っている事業所訪問。この要望は地区研修会や各種の意見交換会で会員の皆さんから頂いた意見で始まった事業です。意見交換だけではなく現場を見て問題解決に当たってほしいとの強い思いがあったからだと思います。

就業に関する問題把握や解決はグループリーダーとの意見交換会、地区毎の研修会等の中で意見を頂き問題点の解決に当たっております。しかしながら実際の仕事振りの内容や働いている就業環境については、その現場でしか解らない問題が潜んでいる事もあると思います。新型コロナウイルス感染症予防の観点から、令和二年度は訪問中止となりましたが、令和三年度は小康状態の時期に事業所様の了解を得て事業部員二名、事務局一名の計三名で六事業所訪

問させて頂きました。仕事の内容や困っていること、健康状態などをお伺いし短時間での意見交換を行いました。ご協力を頂いた事業所様、対応された会員の皆さんに感謝を申し上げます。

事業所訪問して感じたことは、就業されている会員の皆さんが仕事に対して大変だけどやりがいを感じていること、生き生きと仕事をしていることが言葉や表情から伝わってきました。頂いたご意見は今後の業務運営に反映させて頂き、少しでもモヤモヤ感を軽減できるように継続して実施してまいります

力をご協力をお願いします。致します。



東北文教大学

女性部会だより

■ボランティア活動

女性部会は、ボランティア活動として十二月二十四日に児童養護施設山形学園へ雑巾二百枚を寄付いたしました。

コロナの為、沢山の行事が中止となり会員からのタオルが思うように集まりませんでした。このため女性部役員が不足分を準備して縫い、仕上げました。

山形学園の大場園長先生からは「手作りの雑巾をいただき、大切に使います」と喜んでいただきました。学園の体育館を並んで雑巾がけをしているそうです。ピカピカの園内で笑顔で元気に育ってほしいと願っています。

山形学園への寄付も、お陰様で十回目として継続でき、会員の皆様に感謝しております。二月二十一日には、長瀬理事長同伴のもと、菅野課長と一緒に市役所で市長より感謝状をいただきました。シルバー女性部会は、今後も出来る限りの応援を頑張りたいと思っています。令和三

女性部会長 塩野美智子

年度に交代した三名の前役員の方には、手伝っていただき大変助かりました。女性部の役員の方皆さん、ご苦勞様でした。



感謝状授与



手づくり雑巾寄付

会報「シルバーやまがた」の役割

広報部長 佐藤 明

広報部会の事業として、「会報」を年四回発行し、今回で百四十六号を数えます。部会員一同、皆様のご愛読を心より感謝を申し上げます。

読者に長く親しまれている記事は二つあります。一つ目は「会員のひろば」です。身近な会員の健康・仕事・趣味

に関する記事は、大いに共感を得るものがあります。多くの皆様は、定年後健康で長く社会貢献に携われたり、趣味

においては時間にゆとりができて、仲間とともに楽しみたいとの思いがあります。毎号、部会員総出で記事集めに奔走し、会報の目玉としており、今後も継続してまいります。

二つ目は「就業会員を訪ねて」です。会員の皆様は、仕事にやりがいがあり、就業先での信頼感やいきいきと活躍

されている姿に、高い関心があります。

コロナ感染拡大が収まらないうなか、シルバーセンターの各種事業・行事が制限されており、会報による「広報活動」は、大事な情報伝達手段と考えております。

これからも、会員の皆様に喜んで頂ける会報を発行してまいります。皆様のご協力とご指導をよろしくお願い申し上げます。



会員の状況・就業状況について

令和3年4月から令和4年2月末まで

① 会員の状況

月 別	入会者数	退会者数	当月末会員数
31. 3.31			1,305
4 月	50	191	1,164
5 月	16	5	1,175
6 月	13	0	1,188
7 月	16	0	1,204
8 月	7	2	1,209
9 月	28	0	1,237
10 月	16	0	1,253
11 月	30	1	1,282
12 月	7	0	1,289
1 月	21	2	1,308
2 月	9	3	1,314
合 計	213	204	

② 就業状況

区分	職群	就業延人員	備考
一般受注	技 術 群	226	経理事務、パソコン作業など
	技 能 群	9,593	襖張り、障子張り、剪定など
	事務整理群	3,862	賞状筆耕など
	管 理 群	48,300	駐車場管理、施設管理など
	折衝外交群	1,083	量販店での作業など
	一般作業群	40,190	除草、草刈り、清掃など
	サービス群	1,120	病院での洗濯、らくらく応援隊など
	計	104,374	
独自事業	自転車再生	378	
	家具リサイクル	0	
	即 売 会	0	
計	378		
派遣事業		27,332	
合 計		132,084	

滝山一地区

平山 尚

滝山地区は山形市の東南に位置し昭和五十年代までは、田んぼがたくさんある農村地帯でしたが、国道十三号バイパス開通後は県庁、警察署の移転や東北芸術工科大学の設立などにより住宅街へ変貌しました。

そんな私の住む松山地域のシンボリックな存在が標高四七一mの「千歳山」です。松山交差点のすぐ側にあるおむすび型のどこにでもある様な山ですが、地元のひとつの愛着がすごいです。若い人から年配者まで、中には九十才過ぎの人や一日二回来る人もいます。

近くの保育園、小学校の遠足や高校、大学の部活でも利用されてとても地域に愛されている山なのです。



千歳山

散策コースも整備されていて一時間程です。阿古耶姫伝説に想いをはせながら名物玉こんにやくを食べるのもいいですよ。私たちの町も高齢化が進んでいますが、春になるとウグイスの鳴き声で目覚め千歳山を散策、四季折々の自然豊かな町で長生きできそうです。

地域紹介 わが街通信

東沢地区

江口 誠一

奥羽山脈から昇る朝日は、最初に西側を照らし、中心部から東側へと広がっていきます。東沢の我等も同様に自分の事は後回しで、皆さんを優先的に光らせる東沢の控えめな人間性もこんなところから来ているんだと思います。

取りの時期に、農道にテントを張り作業をしています。まだ栽培面積もせまく、採算を度外視し、ボランティア的な面もありますが、将来は栽培から販売までを手掛け、我々の口に入るこ

そんな反面、東沢地区の耕作放棄の畑を見て、東沢の二人が畑を借り受け、東沢を盛り上げようと立ち上がり、ソバ栽培に挑戦したのです。いざ思い立ったらすぐ実行する意外性も持ち合わせています。どうしてソバ栽培を選んだのか確認したところ、「ただソバが好きでソバを食べたかった」からでした。



ソバの収穫期

現在は、同じ思いの十五名が、種蒔きや刈り、また、ニュース等で流れた不動沢の寒ざらしソバの話も、東沢地区なんです。

旅と歴史と音楽と



楯山地区
中村

強

旅をするのによい時季になりました。昨今、中々県外へは出かけられませんが、県内にも良いところはたくさんあります。

町ブラ散歩を兼ねて、日帰り温泉めぐりはいかがでしょうか。県内には、日帰り温泉施設が五十近くあるようですので、旅の途中で寄ってみるのも良いと

思います。

旅の目的のひとつに歴史を訪ねるのがあります。城跡や寺社仏閣、旧跡を訪ね歩く訳ですが、古墳はいかがでしょうか。どう
いう人物が眠っているのか、どんな人生を送ってきたのか、ミステリーですね。

現在、櫻花吹奏楽団に所属しています。毎週水曜日、夜七時〜九時に山形市西部公民館で練習しています。

アマチュアの吹奏楽団ですので、みんな仕事を持っています。七十歳を過ぎた方もいます。六十五歳前後の人が多いです。条件は、楽器を持っていればOKです。年齢、性別は問いません。音楽が好きで、楽器が好きであればOKです。是非、水曜日夜七時〜九時の間に見学に来てください。

私の仕事



南山形本沢地区
尾形 道子

シルバー人材センターにお世話になり、六年になります。私の仕事は山形大学附属特別支援学校で、給食補助業務、及び清掃業務をやらせて頂いております。

仕事は、二人交代制で、月曜から金曜までの週五日間（春・夏・冬の休み期間は除く）時間は、午前九時から午後三時まで（休憩時間は六十分）です。

業務内容は、給食の搬入・搬出、配膳、お盆等の洗浄、そして校内の清掃です。

掃除は、正面玄関、生徒昇降口を掃いたり、廊下、階段をモップ掛けしたりと、生徒の授業の邪魔にならないよう行って

おります。

給食は、毎回献立も違い、主食がご飯、パン、麺とあるため、色々と決まり事があるって、覚えるのに時間がかかりました。

それでも、先生方、生徒の皆さんと顔を合わせると、元気に挨拶してくれ、「いつも、お世話様です。」と声がけしてくださるので、とても嬉しく思い、私の励みになっております。

仕事のある日は、適度な緊張感を持って過ごすことができ、そして元気に働ける事に、感謝の日々です。



つながり



芝桜（立谷川）

多員の健康・趣味

コロナ禍における地域福祉活動



南山形・本沢地区
志田 省三

現在、私は山形市社会福祉協議会の福祉協力員として委嘱を受け、南山形地区福祉協力員の代表を仰せつかり活動しています。

南山形地区は福祉協力員連絡協議会を窓口として、週一回百歳体操を開催しています。一昨年は、新型コロナが発生して依

頼があっても何回となく中止を余儀なくされました。

新型コロナ禍の中で、百歳体操を開催するにあたり、感染対策として「マスク着用」「消毒」「検温」「窓を開放」「1m以上間隔を空ける」など、十分注意を払いながら昨年は開催に漕ぎつくことができました。

百歳体操を開催していく中で、参加者からは、「外に一歩も出ることができなかったが、皆と会えたり、会話したり、運動したりして元気が出てきた」という声が多く寄せられるようになりました。

昨年四月より、平均四十名の参加者ですが、南山形地区社会福祉協議会と連携し、コロナ禍における新しい生活様式での地域福祉活動をさらに展開してまいります。

未来の子供達のため



第九地区
瀬尾知栄子

発達の連続性を考慮したオーブン保育室を持つドレミ保育園に、清掃の仕事を頂き二年半、私の生活に元気を頂いています。

本棚の清掃中、母親のお産で不安を抱えた子が膝に乗ってきることがあり、暫くしてからその時に生まれた子も保育園に通ってきました。自由遊び時間に妹を抱っこしつつ、皆との遊びの変わり方を見てオープン保育の力なのだと思います。大きい子の歌やダンスを遠くの方から聴いたり見たり、泣いたり笑ったり賑やかな小さい子達。

スリッパを揃え「トイレ使ってもいいですか？」と大きい子の心配りの成長に出会え、静かな

エールを送りたいと思う事がありません。

降園時、家庭との連携連絡について先生方がご家族の方に優しく説明をしている間、「先生皆さんさようなら、また明日ね」とハイタッチをして帰る時の嬉しい顔、外玄関で親と手をつなぎ歩いていく力強い姿は、明日の希望に見えます。

「ありがとうみんな！明日も元気で登園してくださいね。」と願いつつ、玄関掃除をしながら、熱くなる私なのです。



山形舞妓と花筏（霞城公園）

長谷川よし子

イオン山形北店（調理補助）

山形市馬見ヶ崎のイオン山形北店さんからは、請負業務としてカート整理・倉庫管理を、派遣業務として商品陳列・調理補助などを受注しています。

今回は調理補助業務に就業中の長谷川よし子さんにお話を伺いました。

業務先は、長谷川さんを含めた五名の会員の方がデリカ部門のお惣菜コーナー、ほか二名の会員の方が水産部門の総菜コーナーです。就業時間は、皆さんそれぞれ違うようですが、長谷川さんの場合は、九時から十三時までの一日四時間、月二十日のお仕事です。

業務内容は、専門の人が調理したお惣菜をケースに盛り付けること。揚げ物・焼き物などを計量しながら切ったり、トッピングを載せたりしながらパックに詰めます。また、見本の写真を見ながらお弁当を詰め合わせたりします。



就業中の長谷川さん

季節のイベント（クリスマス・節分など）時期やセールの時などはとても忙しくなるそうです。作業場所が揚げ物作業の側なので、油の臭いが服についたり、商品も季節毎に変化するので対応が大変ですが、「盛り付けは楽しい」と笑顔でおっしゃいます。

補助業務とはいえ、正確さやスピードが求められていることを理解し、衛生面にも気をつけながら、緊張感を持って作業されている様子が感じられました。

皆さんも今日の夕飯にイオンのお惣菜、いかがでしょうか。（取材・広報部）

就業会員を訪ねて

**結城多喜男・志鎌 久子
小林 勝彦・服部 源吉**

山形大学地域教育文化学部管理業務

小白川の山形大学地域教育文化学部校舎の維持管理環境整備業務に、七名のシルバーの仲間が従事していました。

出勤日は、八時始業の早番と九時始業の遅番があり、七時間勤務で、非常に広い学部の管理環境整備に当たっていました。

大まかな一日の作業の流れとしては、教室の鍵開け、ゴミ・段ボール・ペットボトルの回収、四十五カ所もあるトイレ清掃、各階百メートルに及ぶ廊下や階段の清掃、教室の清掃、鍵締めが基本となります。

その他、会議室の準備や片付け、年数回の校舎内のワックスがけ、草取り・草刈り・花壇の植栽栽培と管理、降雪期前後には植木の雪囲いや雪囲い外し、除雪作業、廃棄物処理などがあります。慣れ

るまでは休む時間もないほどだそうです。

令和二年度からは新型コロナウイルス感染症感染防止対策のため、教室の机・椅子・ドア等の消毒、廊下や階段の手すりの消毒、トイレのドアや便器・床・蛇口など全ての消毒などが毎日一回、通常の業務に加わったそうです。そのおかげで益々業務は忙しくなり、大変な思いをされながら業務に当たっておられました。

そんな忙しさですが、皆が一日中がやトラブルなど何事もなく楽しく作業ができるように心がけていらっしやいました。（取材・広報部）



雪つりの前で

シルバーに
人あり 技あり
心あり

魚拓の世界と私



蔵王地区

古澤 英雄

私が色彩魚拓と出会ったのは、ダイワ釣具のカレンダーの大野龍太郎先生の魚拓でした。その作品に衝撃を受け、私も挑戦してみたいと思い、山形の魚拓会を探し、すぐ様入会し、十四年経った今も同じ情熱で魚拓を打ち続けています。

色彩魚拓は、魚に直接墨を塗る魚拓と異なり魚の上に和紙を置き、タンポ綿をくるんだ布に絵の具を染みこませ、上から叩きながら色を付けていく手法です。色合や立体感を鮮やかに表現でき、注目される作品となります。この手法を間接法と言います。この手法を間接法と言います。間接法は植物や石、イカ・エ

ビ・カニなどの生物を拓すことができます。

三年前、大野龍太郎先生の日本色彩魚拓アート展が東京のNHK放送センターにて開催され、あこがれの先生の会に私の作品が展示できたことは、大変名誉であり、感無量でした。先日は、シルバーさんの文化祭に出展させていただき、たくさんの方に見ていただいたことは嬉しく思います。ありがとうございます。この文章写真を通して色彩魚拓の素晴らしさ、作り上げる楽しさを、お伝えすることができれば幸いです。



色彩魚拓 イワナ

新入会員紹介

第二地区	丹野 秀敏	千歳地区	樋口 辰弥
	佐藤 和恵	飯塚・榎沢地区	佐藤美佐子
	樋口 実	東沢地区	江口 侃
第三地区	大沼美智子	滝山一地区	長谷部恵美子
	千葉 鈴子	滝山二地区	齋藤 芳和
	平 美保子	出羽・明治地区	高橋喜代子
第四地区	矢口 誠	金井地区	喜嶋 仁子
	冨塚 育夫		日野 賢二
第五地区	飯野美智子		佐藤 清二
第六地区	川村 信雄		朝倉 光子
	竹田 良子		武田 貴行
第十地区	栃木 定雄	楯山地区	東海林孝子
	小林 好一	蔵王地区	原田ひとみ
	高橋 幸子		高橋 清治
	柏倉 勇		武田 善昭
	小林 登	南山形・本沢地区	荒井 秀一
鈴川二地区	高橋 政博		栗野あき子
	秋月雄二郎	西部地区	安達 久悦
	橋本 博直		

事務局だより

(協)山形市シルバー人材センター

山形市双葉町一丁目二番三号
電話(0)23(6)47(6)47

常務理事兼事務局長の交代について

令和四年三月末にて、黒田芳広常務理事兼事務局長が退任します。

皆様には、四年間にわたりお世話になり、ありがとうございます。

令和四年四月より、佐藤雅俊氏が新しく着任します。どうぞよろしくお願いいたします。

年度更新の手続きについて

更新と退会手続きをお早めに!

年度替えになり、会員の更新手続きの時期です。世話役の方々に会費の集金をお願いしておりますので、会費の納入をお願いいたします。

また、退会される方は、退会手続きが必要となりますので、各地区班の班長までご連絡をお願いいたします。

お知らせとお願い



配分金支払日

- 四月二十日(水)
- 五月二十日(金)
- 六月二十日(月)

入会説明会(午後一時三十分)

会員の皆さんからも入会の勧誘をお願いします。

- 四月七日(木) 十四日(木) 二十一日(木)
- 五月二日(月) 十二日(木) 十六日(月)
- 六月二日(木) 十四日(火) 二十一日(火)

就業相談日(午後一時三十分)

(就業に関しての相談です)

- 四月十三日(水)
- 五月十一日(水)
- 六月十五日(水)

※就業相談の受付は午後一時十五分からです。
予約等はできませんので「J」承くください。

センター緊急連絡先

090-6255-5302

土日・祝日に事故等が発生した場合の緊急連絡先です。また、会員証と一緒にお渡しする緊急連絡カードは、就業の際必ず携帯するようお願いいたします。

訃報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

- 南沼原地区 須貝 國男さん(七十七歳)
- 出羽・明治地区 笹原 道盛さん(七十一歳)
- 南沼原地区 佐藤 俊さん(六十六歳)
- 第十地区 伊藤 俊和さん(六十七歳)
- 滝山一地区 大場 政俊さん(八十歳)
- 鈴川三地区 星川 力さん(七十歳)

あしがき

桜咲く新年度を迎えて、いつもなら心身共に晴れやかな時節ですが、未だ収束の目処も立たない新型コロナウイルス禍の最中に、追い打ちをかけるようにロシアによるウクライナ侵攻が勃発して、とても心が痛みます。こんなご時世ですが、少しでも心穏やかに、本号の表紙には春風に乗って悠々と泳ぐ色鮮やかな高瀬川の鯉のぼり風景を載せてみました。これからも、会員の皆様に喜んでもらえるような会報づくりを目指して行きたいと思っております。身近な話題等を「会員のひろば」にでもお寄せいただければ有り難いです。すでに多くの会員は、三回目のワクチン接種を受けられていると思います。これからはコロナとの共存を余儀なくされており、基本的な感染防止対策を取りながらの生活様式が求められています。一層、健康管理に留意して就業しましょう。一日も早く穏やかな日々が訪れるよう願っています。

(T・S・J)